

広報

# さろま

No.448



青少年音楽祭

SAROMA



～ 佐呂間町民憲章 ～

自然の恵みを生かし、美しく住みよいまちをつくります。

今年で5回目になる青少年音楽祭が、1月29日に町民センターで行われました。

小学生によるリードバンドやブラスバンド、中学校・高校吹奏楽部と一般の吹奏楽倶楽部の5団体が参加、普段の練習の成果を発揮した見事な演奏に、観客は聞きほれていました。

2  
1995



# 20歳の誓いを胸に 大人への仲間入り

《平成7年成人式より》

今年も、晴れて社会人の仲間入りをする新成人を祝う成人式が1月15日、町民センターで行われました。

式典には、新成人88名（該当者118名）が鮮やかな振り袖や真新しいスーツ姿で出席、町長の式辞、来賓からお祝いの言葉が贈られたあと、代表の今部ゆかりさんに記念品が贈られました。

成人からは梅田利幸くんが代表してお礼の言葉を、鎌田昭仁くんと武田望さんが「あたえられた権利と義務を尊重し、立派な社会人になります」と宣誓し、式典を終えました。

式典に引き続き、ボーイスカウト佐呂間第一団が駆けつけお祝いの紅白餅を配り、記念行事として落語家の横目家助平講演会が行われ20歳の門出を祝いました。



成人代表宣誓



横目家助平  
記念講演会

①成人を迎え、年齢だけ大人になるような気分です。  
年齢だけでなく、全ての事において成人らしく恥ずかしくない人間になりたいと思います。  
②子供から老人までみんな楽しく平和で暮らせるような町になって欲しい。  
私も力になれるような事があれば協力したいと思います。



宮前町  
形部 なぎさ  
(佐呂間漁業協同組合勤務)

①あっとゆう間だったような気がします。  
これから大人の仲間入りするということで、まだまだ半人前ですが仕事などいろいろな面で頑張りたいと思います。  
②佐呂間町の人々が明るく住みよい、平和できれいな町にしてください。



北区  
加藤 賢  
(高橋土建株式会社勤務)

①二十歳を迎え、今までお世話になった方々にとっても感謝しています。  
これからは、社会人として責任ある行動をとり、いろいろなことに頑張っていきたいと思います。  
②全町民が丸となり、様々な行事を成功させるとともに、活気あふれる美しい町になってほしいと思います。



西富  
杉森 ゆかり  
(佐呂間町農業協同組合勤務)

①成人としての実感はまだないけれど、これからは成人として恥ずかしくないように責任ある行動をしていこうと思います。  
②もっと町民の意見を取り入れて、より住みやすい町づくりをしてほしいです。



幌岩  
工藤 彰三  
(漁業)

今年、成人を迎えられた次の方々に、  
①二十歳を迎えた感想 ②これからの佐呂間町に希望すること  
を語ってもらいましたので紹介いたします。

佐呂間町二世紀を支える新成人から一言



# 住民待望の

## 浜佐呂間活性化センター完成

道営事業の中山間地域農村活性化地域整備事業で建設中の「浜佐呂間活性化センター」が完成し、十二月二十四日に落成祝賀会が行われました。

当日は、町内外から事業関係者や地元住民など約百四十名が出席し、オープニングのテープカットを行った後、センターの内部が公開披露され、近代的な建築と設備



地元の子供も参加したテープカット



玄関を入ると広いロビー



に地元住民は大変喜んでいました。その後多目的ホールでは、地元期成会により祝賀会が行われセンターの完成を祝いました。

センターは今後、地域の活動拠点施設として各種住民・文化活動や講演会など、地域活性化のために広く利用されることを期待いたします。

### サロマの二世紀を見守る

#### 「開拓発祥地碑」建立

十二月二十四日、浜佐呂間農村公園内に建立された「開拓発祥地碑」の除幕式が行われました。

佐呂間町の開祖鈴木甚五郎氏が開拓の鉄をおろした浜佐呂間に、先人たちの苦勞を偲び、その功績を讃えるため、建立されたもので、これを以て開基百年記念事業のすべてが完了しました。この地碑は、これからの佐呂間町二世紀を住民とともに見守って行くこととなります。



開拓発祥地碑の除幕

### オール北海道 ATV サロマカップ'95

- ・とき 平成7年3月5日(日)
- ・ところ 浜佐呂間漁港特設会場

問い合わせ

佐呂間町観光協会 ☎ 2-1341  
(役場経済課商工観光係内)



### 「兵庫県南部地震災害義援金」 を受付けております。

◎受付窓口 日本赤十字社佐呂間分區  
(民生課社会係 ☎ 2-1213)

◎直接送金される場合

- 郵便振替をご利用ください

口座番号(手数料無料) 00170-6-1020

口座名義「日本赤十字社」

みなさまのご協力をお願いいたします

### 佐呂間町が紹介されます

“くらし発見”(NHK教育テレビ)

2月10日、24日、27日、3月3日放送

月曜日 AM 9:45~10:00 金曜日 AM 11:00~11:15

“北海道中ひざくりげ”(NHK総合)

2月25日放送 土曜日 PM 7:30~PM 8:00



# ま ち の 話 題

## 佐呂間町二世紀の幕開け祝う

### 『サロマの夜明け先取りツアー』

平成七年元旦。サロマ湖展望台から「御来光」を仰ぐと「サロマの夜明け先取りツアー」が行われました。

ツアーには町内外、更には町内でホームステイをしていた外国人留学生ら約百二十名が参加しました。午前五時すぎにホテル緑館を出発、富士側登山遊歩道から山頂のサロマ湖展望台を目指しました。



## 留学生、日本文化を体験

### 本格的な「お茶」に挑戦

冬季ホームステイプログラムで佐呂間に滞在していた九人の留学生が、一月五日、日本の代表的文化であるお茶の「初釜」を楽しみました。

留学生には本格的なお茶は初めての経験、足がしびれて立てなくなる留学生が続出。日本文化の美味しさと厳しさを味わっていました。



あいにくの曇り空で、初日の出を拝むことはできませんでしたが、参加者全員で日の出時刻にお祝酒で乾杯し、サロマ町二世紀の幕開けを祝いました。



## メコン基金、ラオスへ物資発送

佐呂間町に本部を置く、民間援助団体「メコン基金」(代表村岡喜義)が、一月七日、段ボール箱約八百個分の衣類、楽器等をラオスへ向けて発送しました。

これらの物資は町内外からメコン基金に送られてきたもので、中にはオルガンなどの楽器類もあり、村岡代表が所有する倉庫から段ボール箱をコンテナトラックに積み込み、十勝港、横浜港を経由してラオスへ届けられ、各地の貧しい農村地帯などへの支援にあてられるそうです。

## 管内の青年農業者が研究発表

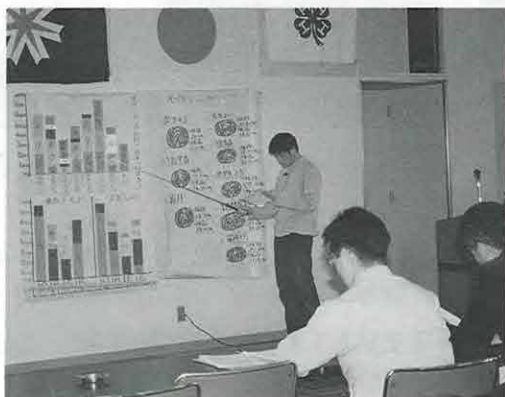
### 網走支庁管内

### 青年農業者冬期大会

一月二十日、佐呂間コミュニティセンターで網走支庁主催の管内青年農業者冬期大会が開催されました。

この大会は、農業の担い手として活躍している青年たちが集まり、日頃の実践の中から修得した技術を互いに発表し、当面する課題を解決していくと毎年開かれているものです。

管内の各4日クラブで活動している約百二十名が参加し、作物生産や経営改善などのプロジェクト発表を行い、佐呂間4日クラブからは「スイートコーンの比較栽培試験」とい



プロジェクト発表の様子

物資を運び出す会員たち



う課題で発表、普段の研究の成果を披露しました。



# くらしの情 報

(国保一口メモ — 民生課保険係)  
福祉ガイド — " 社会係  
国民年金 — " 年金係

問い合わせ先  
(☎ 2-1213)

## 国保一口メモ

お済みですか？

入院時食事代減額認定申請

平成六年十月一日から、入院した時の食事代の内、一日あたり六〇〇円が患者負担となりました。

しかし、町民税が課税されていない世帯の方については、一日当たり四五〇円に減額となっていますが、この該当になるためには負担額減額認定申請が必要になります。

この手続きは、入院している方がいらつしやらない場合でも済ませることができます。

また、減額認定証の交付を受けた方で、認定後九十日以上入院している方は、入院九十一日目から一日あたり三〇〇円の負担で済むようになりますが、この場合も長期入院該当の認定申請が必要になります。

手続きに必要なものは次のとおりです。

■負担額減額認定申請

・保険証

・印鑑

・老人保健該当者は

老人保健医療受給者証

■長期入院該当認定申請

・保険証

・印鑑

・標準負担額減額認定証

・老人保健該当者は

老人保健医療受給者証

・入院医療費の領収書など入院日数が九十日を超えていることが確認できるもの

※長期入院該当認定申請の手続きは若佐支所、浜佐呂間出張所では取り扱いできません。

## 福祉ガイド

ショートステイ(短期入所)をご利用ください

介護者に代わって、ねたきりなどのおとしよりを一時的にお世話する必要がある場合に、特別養護老人ホームに入所していただき、家族などの介護負担の軽減を図ります。

一、サービスの内容

介護者の疾病、冠婚葬祭などの社会的理由や、介護者の介護疲れによる休養や旅行などの私的理由で一時的に家庭での介護ができなくなった場合に、在宅のねたきりなどのおとしよりを、特別養護老人ホームでお世話します。

二、利用できる方

おおむね六十五歳以上であつ

て家族の介護を受けているねたきりなどのおとしよりが対象になります。

三、期間

原則として七日以内。ただし、必要最小限の範囲で延長することができま

四、費用

一日につき二千六十円

五、申し込み

民生課社会係へお申し込みください。 ☎ 二一三〇七六

デイサービスをご利用下さい

在宅でからだの弱いおとしよりやねたきりのおとしよりを専用のバスで送迎し、デイサービスセンターで入浴や食事などのお世話をします。

一、サービスの内容

入浴・食事・日常生活動作訓練等

二、費用

一日当たり三百五十円程度の費用負担があります。



三、申し込み

デイサービスセンターへおたずねください。 ☎ 二一三〇七六

## 国民年金

納めた国民年金保険料は所得額から控除されます

平成六年一月から十二月までにあなた自身やご家族の分として納められた国民年金保険料は、所得税の確定申告の際「社会保険料控除」の対象となり総所得金額から控除されますので忘れずに控除の手続きをしてください。

なお、平成六年の保険料の額は次のとおりです。



| 月額    | 定額      | 1月～3月  | 10,500円  |
|-------|---------|--------|----------|
|       | 保険料     | 4月～12月 | 11,100円  |
| 付加保険料 |         |        | 400円     |
| 年額    | 定額      | 額      | 131,400円 |
|       | 定額 + 付加 |        | 136,200円 |



# お知らせ

## 募 集

### ◎町嘱託職員の募集

町では、次のとおり平成七年度の嘱託職員を募集いたします。

町立図書館職員（嘱託職員）

募集人員 一名

応募資格 ①平成七年三月に短大卒業見込みの女性

②採用後、佐呂間町内に在住し、通勤可能な者

採用予定 平成七年四月一日

申込期限 平成七年二月二十八日必着

申込方法 履歴書、健康診断書、成績証明書提出

申込先 役場総務課庶務係

※その他不明な点については、役場総務課庶務係（☎二一・二二一）まで、お問い合わせください。

◎スクールバス運行業務委託者の募集

町では、次のとおりスクールバス運行業務委託者を募集いたします。

募集人員 一名

応募資格 自動車大型一種運転免許を有する四十五歳未満の男性で、町内在住の方。

採用予定 平成七年四月一日

申込期限 平成七年二月二十八日必着

申込方法 履歴書、健康診断書、成績証明書提出

申込先 役場総務課庶務係

※その他不明な点については、役場総務課庶務係（☎二一・二二一）まで、お問い合わせください。

◎町立保育所入所児童募集

平成七年度町立佐呂間保育所及びへき地保育所の入所児童を次の要領で募集します。

◎佐呂間保育所

一、入所資格

平成七年四月一日現在で満一歳以上の小学校入学前の幼児を対象とします。

① 母親が勤めに出ているため幼児の保育ができず、同居の方もその幼児の保育をすることができない場合

② 母親が自宅で幼児と離れて家事以外の仕事をしているため幼児の保育ができず、同居の方もその幼児の保育をすることができない場合（但し、父親がその仕事に従事しており、そのため使用人がいる場合は除きます）

採用予定 平成七年四月一日

申込期限 平成七年二月二十八日必着

申込方法 履歴書、健康診断書、自動車運転免許証のコピー、運転記録証明書提出

申込先 役場総務課庶務係

※その他不明な点については、役場総務課庶務係（☎二一・二二一）まで、お問い合わせください。

◎へき地保育所

二、入所募集定員 一〇〇名

◎へき地保育所

一、入所資格

平成七年四月一日現在で満三歳以上の小学校入学前の幼児を対象とします。

なお、保育期間中に満三歳に達し、日々保育に欠ける幼児については、満三歳に達した日から入所できます。

① 母親の労働または病気、その他の理由で日々保育に欠けている幼児

② 保育所へ通所可能な幼児

③ 集団生活ができ、現在病気のない幼児

なお、定員を超える場合は保育を必要とする度合が高い幼児から入所して頂くことになります。

二、入所募集人員

栄保育所 六〇名

若佐保育所 六〇名

浜佐呂間保育所 六〇名

富士武保育所 五〇名

若里保育所 五〇名

三、開設期間

栄、若佐、浜佐呂間保育所

通年開設

四月一日から

翌年三月二十五日まで

富士武、若里保育所

季節開設

四月一日から

十二月二十五日まで

申込先及び添付書類

佐呂間保育所及び役場民生課社会係、若佐支所、浜佐呂間出張所に申し込み用紙がありますので諸事項を記入のうえ申し込みください。

なお、給与所得の源泉徴収票及び勤務先の就労証明書を添付してください。



※その他詳しくは、佐呂間保育所(☎二一三六四七)へ問い合わせください。

## ◎町立佐呂間幼稚園入園児募集

平成七年度町立佐呂間幼稚園の入園児を次の要領で募集致します。

なお、幼稚園は学校教育法に基づき設置されていますが、義務教育ではありませんので御承知願います。

### 一、入園資格

満四歳から小学校就学の始期に達するまでの幼児で、通園可能な幼児

### ○四歳児

平成二年四月二日から、平成三年四月一日までに生まれた幼児

### ○五歳児

平成元年四月二日から、平成二年四月一日までに生まれた幼児(但し、平成六年度佐呂間幼稚園に四歳児として入園した者を除く)。

### 二、入園募集人員

- ・四歳児 一学級 四十名
  - ・五歳児 一学級 四十名
- 募集人員が定員を超えた場合は、選考の上入園を決定致します。

### 三、申込方法

教育委員会に申込用紙がありま

ください。

### 四、申込期間

平成七年二月十日から三月十日まで

### 五、入園料及び保育料

- ・入園料 三千五百円(入園の際)
- ・保育料 五千円(月額)

### 六、その他

お問い合わせは、教育委員会(☎二一三七〇八)もしくは、幼稚園(☎二一三八二二)まで。

### 姉妹都市提携十五周年記念式典

### 訪問団一般参加者の募集について

アラスカ州パーマ市は、今年市制六十周年を迎える年であり、佐呂間町が姉妹都市の提携を行ってから、今年で十五周年を迎えました。

パーマ市では市制六十周年と姉妹都市提携十五周年の記念式典を開催することになり、佐呂間町民の参加についてパーマ市長から要請がありましたので、町長をはじめとする訪問団をつくり、派遣することにした

ついでには一般町民の参加者について、希望者を募集いたしますので次のとおり申し込みをいただきます

訪問日 平成七年六月十四日

七月一日

・パーマ市滞在中はホームステイとなります。

参加旅費 二十五万円程度

申込期日 平成七年二月二十八日

- ・人員の制限もありますので応募者が多い場合は抽選させていただきます。

※なお、ご不明な点がありましたら役場企画課企画係(☎二一三二二二)までお問い合わせください。

### 所得税の確定申告は

正しくお早めに!

平成六年分の所得税の確定申告が二月十六日から始まります。

申告期限は三月十五日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただくことがありますので、確定申告は早めに済ませましょう。

また、所得税の納税の方法に銀行などの預金口座から自動的に納税を済ませることができる便利な振替納税制度がありますので、ぜひご利用ください。

なお、北見税務署で確定申告の相談を行うほか、二月二十日(月)十時から十五時三十分まで佐呂間コミユニティセンターにおいても相談を行っておりますのでご利用ください。

所得や税額の計算の仕方、振替納税制度などでわからない点がありましたら、お気軽に税務相談室や税務署におたずねください。

### 税務相談室

☎〇一五七一三一―二七〇〇

### 北見税務署

☎〇一五七一三三―七一五一

## 佐呂間町農業委員会委員 選挙人名簿縦覧について

◇縦覧期間 自 2月23日(木)  
至 3月9日(木)

◇縦覧場所 佐呂間町選挙管理委員会(役場内)

### 今月の納税

納期は二月二十七日

## 国民年金保険料 (毎月)です

忘れずに納めましょう

お知らせ



## 平成六年を振り返り

### 一件でも交通事故を減らそう

昨年、佐呂間町で発生した交通事故は死者三名で前年より一名の増、傷者三十一名で前年より九名の増と、いずれも大幅な増加となりました。

#### ◎事故の特徴をみると

「道路を横断中の事故」

「高齢者が犠牲になる事故」

「スピードの出し過ぎによる単独事故」

など、依然として運転者の安全意識の欠如に起因する事故、歩行者・自転車利用者の交通マナーの低さなどが原因の事故が多発しました。また、本格的な脱スバイク時代を迎え、冬道のスリップ事故も増加に拍車をかけています。

佐呂間町も運転免許保有者数が四千人を超え、自動車保有台数においても六千台を超える状況にあります。

況にあり、交通事故は今後も増加することが懸念されます。

悲惨な交通事故を一件でも減少させるためには、昨年の事故の特徴を踏まえて、運転者のみにとどまらず、交通弱者である歩行者、自転車利用者も交通安全に対する認識を深めていただきたいと思っています。

また、交通社会の主役は住民一人ひとりであることを自覚し自分の安全は自分で守るとともに、他人に対しては思いやりと責任ある行動の実践に努めることが何より大切です。

#### 冬道の怖さを体験

一月二十八日、トヨタタイヤサロマテストコースで冬道の安全運転技術講習会が行われました。



講習会には、男女三十四名のドライバーが参加、さまざまな路面状態によるスリップの違いを体験し、冬道の交通事故防止のための技術を学びました。



交通安全スローガン 無理しない 用心深さも 年の功

## 遠軽署管内町村別交通事故発生状況

(平成六年十二月末現在)

| 項目<br>年度 | 発生件数 |     | 死者数 |   | 傷者数 |     |
|----------|------|-----|-----|---|-----|-----|
|          | 6    | 5   | 6   | 5 | 6   | 5   |
| 町村       | 6    | 5   | 6   | 5 | 6   | 5   |
| 佐呂間      | 27   | 19  | 3   | 2 | 31  | 22  |
| 遠軽       | 60   | 53  | —   | 3 | 71  | 78  |
| 上湧別      | 23   | 22  | 2   | 2 | 27  | 27  |
| 湧別       | 35   | 16  | —   | 1 | 46  | 24  |
| 生田原      | 13   | 5   | 1   | — | 15  | 9   |
| 丸瀬布      | 6    | 7   | 1   | — | 5   | 21  |
| 白滝       | 10   | 7   | 1   | — | 11  | 10  |
| 計        | 174  | 129 | 8   | 8 | 206 | 191 |

※発生件数は人身事故のみの件数です。

#### 運転免許証更新時講習会

▼日時 三月五日(日)

優良講習 午後六時から

▼場所 町民センター集会室  
誕生日の四十日前に更新通知書が送られてきますので、内容を確認して、更新の手続きをしてください。(更新手続きの期限は誕生日の一月前から誕生日まで)

更新手続きを済ませた後に、更新時講習会を受けることができます。(更新手続きを済ませてからでない更新時講習は受けられません)

(交通安全協会佐呂間支部)

#### 平成5年度交通安全標語入選作品

雪の山 かげから飛び出す 子供たち  
若佐小 黒河知恵  
冬道は 心のブレーキ わすれずに  
佐小 佐藤未来  
スタッドレス 信用しすぎは 事故のもと  
佐中 橋本卓弘



## ぼくとわたしの作品

今月は栄小学校のお友だち  
の作品を紹介します。

こまかいところもていねいにぬり、まわりの雪の色も工夫してかけました。

二年 山内 広之



下書きからはみ出さない様にゆつくりと書き、色をまぜ合わせて変わった草花の様子を表しました。

二年 長澤 真里雄



とても美しい「白鳥」です

五年 渡部 麻理子



大変たくましい「白鳥」です

五年 長縄 立哉



はじめまして「わたなべいくむ」です。  
みんなから「むーちゃん」と呼ばれています。

ぼくが今一番夢中になっているのは、アンパンマンのついたパチンコのおもちゃです。ぼくがパチンコのおもちゃで遊ぶとみんな「じょうずねえ」とほめてくれます。だからきつとパチンコ好きのパパやじいちゃん、ばあちゃんよりうまくなって、パチンコになると思います。

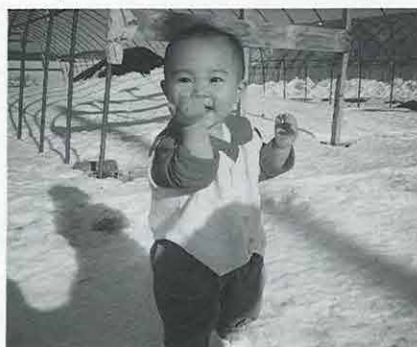
こんなぼくですがみなさんよろしくね！



(西 富 渡部 隆士さん  
雅子さん  
長男 生夢くん  
平成5年12月6日生)

## 「ベビーフェイス」

(富 丘 佐伯 優一さん  
育子さん  
長女 花鈴ちゃん  
平成5年12月21日生)



みなさんお元気ですか？私はとっても元気な女の子「さえきかりん」です。  
今はオシヤレに夢中なおませさん。先ずはローションをベタベタ。お次はパウダー。最後にフニシで頭をなでなで。早く赤いリボンをつけられる日が来るといいなあー。一寸になってお手伝いだつてちゃんときるよ。洗濯物をヨイシヨイシヨ。掃除機だつてフーンフーン。テーブルの上をきれいきれい。あんまりみんな喜んでくれないけど、かりんは一生懸命なんだよ。

みなさん、こんなかりんをよろしくね。

## 簡単にできる ヘルシークッキング

### 『梅マヨネーズサラダ』

材料(一人前)

|       |     |
|-------|-----|
| 干しワカメ | 2g  |
| にんじん  | 15g |
| 玉ねぎ   | 20g |
| ツナ缶   | 40g |
| マヨネーズ | 10g |
| 梅肉    | 2g  |

### 《作り方》

①ワカメはもどし、一口大くらいのざく切りにし、サッと熱湯を通して水にとり水気をきります。

②にんじんは糸切りにし、玉ねぎは皮をむき、縦半分に切つて小口から薄切りにして、塩でもんで水でさらし水気をき

ります。  
③ツナは缶から出してあらくはぐします。

④マヨネーズの中に梅肉を入れてよく混ぜ合わせます。

⑤ボールに①③を入れて全体を混ぜ、④で和えます。





# ご寄付ありがとうございます

## ◆町へ(寄贈)

山下・岸 高橋一般共同企業体  
株式会社面電気商会  
時枝・三協一般共同企業体

代表者 株式会社岸組

代表取締役 岸 柳太郎

高橋・岸日成一般共同企業体

株式会社面電気商会

三協・時枝一般共同企業体

代表者 高橋土建株式会社

代表取締役 高橋 光亜

## ◆浜佐呂間老人クラブ

会長 高橋 良平

## ◆香典返しを廃して

## ◆社会福祉協議会へ

(亡父 長次郎さん)

西 富 大山 幸吉さん

(亡妹 由子さん)

浜佐呂間 伊藤 正男さん

(亡長男 貴政さん)

北 駒井 孝則さん

(亡夫 薫さん)

西 富 安藤 マツさん

(亡母 キミ子さん)

宮前町 大西 元治さん

(亡夫 正一さん)

西 富 中村 キウさん

(亡母 みさをさん)

札幌市 佐渡 要人さん

(亡父 時貞さん)

川 西 上野 貞夫さん

(亡夫 清一さん)

浜佐呂間 片田キミエさん

(亡妻 みわさん)

富武士 豊田 要助さん

◆知来老人クラブへ

(亡祖母 たよさん)

知 来 沢田 勇治さん

◆佐呂間老人クラブへ

(亡母 キミ子さん)

宮前町 大西 元治さん

(亡夫 薫さん)

西 富 安藤 マツさん

(亡夫 正一さん)

西 富 中村 キウさん

## ◆富武士老人クラブへ

(亡妻 みわさん)

富武士 豊田 要助さん

## ◆浜佐呂間老人クラブへ

(亡夫 清一さん)

浜佐呂間 片田キミエさん

## ◆全快祝を廃して

## ◆仁倉老人クラブへ

仁 倉 中村なみえさん

## ◆若里老人クラブへ

若 里 徳田 栄一さん

## ◆社会福祉事業に対して

佐呂間ロータリークラブ

宮前町 小林 小市さん

## ◆離町に際して

若 佐 笹嶋か柎子さん

## ◆特別養護老人ホームへ

## ◆寄付

宮前町 大山 寛さん

美幌町 大谷 恒芳さん

知 来 石井小五郎さん

永代町 筒井 保さん

東 筒井 登喜さん

宮前町 向井 勇さん

若 里 難波 昌子さん

知 来 渡部 源宣さん

富武士 小坂 一男さん

富武士 石田 一郎さん

北見市 和田嘉代子さん

川 西 上野 貞夫さん

啓 生 十亀 道雄さん

## ◆寄贈

宮前町 松本 友三さん

西 富 松本 勝義さん

知 来 渡部 源宣さん

知 来 高井 勝彦さん

宮前町 吉野美代子さん

知 来 青野 芳之さん

知 来 大山 昌俊さん

西 富 田垣 正雄さん

A コー プ サ ロ マ

佐呂間町 日赤奉仕団

赤 玉 薬 局

## 編集後記

一月十七日早朝、神戸・淡路島周辺を襲い五千人以上の犠牲者を出した「阪神大震災」。現在、何十万人もの被災者が避難所での不自由な生活を強いられています。

テレビなどでも被災者への義援金を募っていますが、奥尻地震のとき集まった金額と同じ位の額しか集まっていなかったようです。広報三ページにも掲載していますが、みなさんの暖かい手を被災者にさしのべていただることを期待いたします。

## 私たちのまち

— 12月末日現在 —

広報 さろま 2月号 No.448

■発行/佐呂間町  
■編集/総務課住民活動係

〒093-05

北海道常呂郡佐呂間町

字永代町3番地の1

☎01587-2-1211

世帯数 2,507戸(+5)

人 口 7,525人(+4)

男 3,638人(+4)

女 3,887人(0)

( ) 内前月比

## ◆図書館へ

西 富 山下 由紀さん  
名知 久江さん

## ◆慰問

歌 練 小学校児童会  
若 里 小学児童会

## ◆慰問

そ ば 処 ほん多屋

## ◆慰問

野 村 造 花 店

## ◆慰問

サン ショ ッ プ よしの

## ◆慰問

トカロチ地区

## ◆慰問

常呂漁協婦人部若里・

## ◆慰問

黒 川 商 店

## ◆慰問

弘 内 菓 子 店

## ◆慰問

佐 呂 間 老 人 ク ラ ブ

## ◆慰問

佐 々 木 写 真 館